

# だん せん

第42号  
**101**  
平成19年1月1日

# 謹賀新年



おおきなせなかに  
あす  
夢を乗せ未来に羽ばたく元気なまち



神岡地域の宇留井谷地船戸地区の宇船老人クラブのみなさん。  
健康と安全を願ってしめ飾りを作りました。  
今年もよい年でありますように。

— CONTENTS —

■年頭所感 .....	2-3
■平成18年分所得申告が始まります .....	4-5
■特集/「どういう子ども」に育てますか .....	6-13
■学校栄養士さんのレシピ/三浦朋子さん .....	19
■1月の市長の動き .....	20



## 年頭のごあいさつ 大仙市長 栗林 次美

新年あけましておめでとうございませう。それぞれの家庭でも心新たに平成19年をお迎えのことと思ひます。今年一年、市民のみなさまのご多幸、ご健勝を心からお祈り申し上げます。

平成17年3月に大仙市となつてから、早いもので約1年10カ月あまりが経過いたしました。今年も「市政は市民のために」を基本理念とし、合併して良かったと思ひえる大仙市を一日も早く実現するため、市民と行政による協働のまちづくりを努めてまいりますので、市民のみなさまからの一層のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

昨年は、大仙市の青少年の活躍から、大きな元氣をもらった

年でありました。大曲農業高校野菜部が、J A全中「ごはんCUP二〇〇六」決勝大会で優良ユニット賞を受賞し、西仙北高校がデンマーク社会福祉研修で国際的な体験学習を進め、秋田修英高校福祉活動部がボランティア活動により青少年育成国民会議会長表彰を受賞いたしました。また大曲工業高校が「ものづくりコンテスト全国大会」で東北初の優勝を飾り、さらには、大曲高校女子駅伝チームが、全国高校女子駅伝競走大会に県南勢として初出場し、都大路を駆け、沢山の感動を与えました。この他にも、さまざまに競技での活躍をはじめ、中学校部活動、小学校スポーツ団体などの全国大会出場によって大仙の

若い力を示し、応援する地域のみなさまに、努力することの大切さと地域の誇りを実感させたものと思つております。

また一方では、子どもをめぐる大変痛ましい事件が多発し、子どもたちの安全を守るための覚悟を新たにいたしました年でもありました。諒介ちゃん事件については、市民のみなさまに大変ご心配をおかけいたしました。この事件について市の対応と他機関との連携を十分検証し、今後児童虐待や家庭内暴力などに即応できる体制作りを急ぎたいと思つております。事件の前後から、地域社会全体の目で子どもの安全を確保する取り組みが加速しており、地域協議会、学校PTA、老人クラブなどを中心に

した見守り隊の発足をはじめ、郵便局、市内の農協、県ハイヤー協会大曲仙北支部と市が協定を結ぶなど、安全パトロールへの協力の輪が広がっております。いずれ、子どもたちの明るい将来を、今の大人がしっかりと守る体制を作ることが一番大切なことだと考えております。

さて今年9月中旬から10月初旬にかけて、秋田わか杉国体が開催されます。当市では軟式野球、ハンドボール、なぎなた、自転車ロードレースの4競技が行われます。国体に向けては、国道の四車線化や大曲西道路の開通など、幹線交通網整備が大きく進みました。市としても、野球場の整備、体育館改修、八乙女研修施設大規模改修、自転車コース舗装など、ハード面でもさまざまな準備を進めるとともに、今後おもてなしの心で選手役員を迎える体制を整えてまいりますので、市民ぐるみの応援、ご協力をお願いいたします。

合併してまもなく2年を迎えます。この間、施策の最大の柱にすえた、市民と行政との協働のまちづくりが着々と進んでまいりました。旧市町村ごとに設置した地域協議会の取り組みでは、地域の特性を生かした事業を考えていただき、地域住民からまず行動を起こすさまざまな

事業の芽が出てまいりました。市では、地域枠予算を用意し、この芽を伸ばすため支援していきます。地域から元氣が出てこなければ、大仙市も元氣にならないとの考えから、今年も各地域の取り組みを応援してまいります。また市民の行政参画の一つの手法として、直接市民から事業資金を募る、県内で初めての「たいせん夢未来債」を発行いたしました。大曲内外地域の学校給食センター事業資金の一部3億円に対し、大きく超える応募がありました。今後、市民の関心が高い事業への拡大に大きな手応えを感じました。市としても資金面で参画いた、たく以上、より一層の情報公開と説明責任に努め、分かりやすい財政運営を心がけなければならぬと思つております。

市を取り巻く環境は、国の三位一体改革、新地方分権推進法の成立による一段進めた地方分権の実現、新型地方交付税への対応など、自治体の創意工夫なくしては難局を乗り越えられない時代となりました。市政運営に当たり、市民と行政との協働のまちづくりの精神を柱にしてまいりますので、市民のみなさまのご理解、ご協力を賜りますようお願ひ申し上げます。年頭のごあいさついたします。



## 新春を迎えて 大仙市議会議長 橋本五郎

明けましておめでとござい  
ます。

新しい年をご家族お揃いでお  
迎えることとお喜び申し上げます。

市民のみなさまには、平素よ  
り議会活動並びに市政運営に對  
しまして温かいご理解と格別な  
るご協力を賜り、衷心より厚く  
御礼申し上げる次第でございま  
す。

本年も旧年に倍しまして、大  
仙市のさらなる発展のために、  
ご理解ご協力を賜りますよう、  
よろしく願い申し上げます。  
「新年」という言葉は、過去の  
諸々の事柄に区切りをつけ、心  
機一転、再出発する機会と勇気  
を与えてくれるような響きがあ  
ります。

私たちはとすれば日々の雑  
事に追われ、目先のことにとら  
われがちな生活ですが、新年を  
迎えて、じっくりと自分のこと  
や周りの状況を振り返り、新た  
なる計画を立ててみることも必  
要なことではないでしょうか。  
さて、昨年を振り返ってみま  
すと、41年ぶりに皇族男子の誕  
生という慶事もございました  
が、好景気といわれても庶民に  
はその実感が伴わない景気状  
況、多様化する雇用環境、いじ  
めによる自殺や幼児が被害者と  
なる、目を覆いたくなるような  
事件など、社会生活を脅かす事  
件の少ない一年であったように思  
えます。

合併2年目ではありますが、大  
仙市総合計画を実践する初年度  
であり、「人が活き人が集う夢  
のある田園交流都市」の構築を  
目指す大仙市の実質的なスタ  
トの年でありました。  
今、地方公共団体を取り巻く  
諸情勢は刻々と変化していま  
す。地方分権の一層の進展の中  
で、市町村は、住民に最も身近  
な基礎自治体としての行政サー  
ビスを維持・向上させていくた  
め、行財政基盤を強化すること  
が不可欠であり、簡素で効率的  
な行政体制を確立することが求  
められております。

効率的な行財政運営によつて  
種々の施策を充実させていく必  
要があると認識いたしております。  
市議会といたしましても、総  
合計画の基本構想に掲げた、安  
心して健やかに暮らせるまちづ  
くり・未来を創り、心豊かな人を  
はぐくむまちづくり・活き活き  
と希望を持って活躍できるまち  
づくり・生活の基盤が整ったま  
ちづくり・環境と調和し快適で  
安全に暮らせるまちづくり・仲  
間とふれあいともに活躍できる  
まちづくりの実現に向けて、適  
切なる議案審議を通じて積極的  
に支援してまいります。市民の  
みなさまの声を市政に反映させ  
ていくとともに、より開かれた  
市議会を目指して、さらなる努  
力と研鑽を重ね、みなさまのご  
期待に沿うよう努めてまいりま  
す。

本年も議会活動に対しまし  
て、暖かいご支援、ご協力を賜  
りますよう、よろしくお願ひ申  
し上げますとともに、大仙市の  
さらなる発展と市民のみなさま  
のご健勝、ご多幸をお祈り申し  
上げまして、新年のごあいさつ  
といたします。

# 感謝の頭年

大仙市長、大仙市議会議長 - 新年のご挨拶

申告は大事な税金の手続きです。  
**2月1日から3月15日までの期間**  
 忘れずに申告しましょう。

**申告が必要な方**

申告の必要があると思われる方には、1月中旬に申告書を送付します。ただし申告書が送付されなかった方でも、事業を始めた方や退職された方は申告が必要な場合があります。また申告書が送られてきても、給与所得のみで勤務先で年末調整された方は申告の必要がありません。

**都合の良い会場へ**

混雑を避けるため地域ごとに会場を割り当てています。市内の「どの会場」でも申告が可能です。左ページの申告力レンダーで確認し、都合の良いときに都合の良い会場で申告をしてください。

**申告に持参するもの**

- ① 印鑑(シヤチハタは不可)
- ② 平成18年分の所得を証明できるもの

**きるもの**

- 【給与収入がある方】源泉徴収票または事業主が発行する給与支払明細書
- 【事業所得、不動産所得がある方】収支内訳書または帳簿など
- ③ 国民年金、国民健康保険税、介護保険料、生命保険料、損害保険料などを支払っている場合はその領収書または証明書
- ④ 医療費控除の申告をされる方は、医療費の領収書(各種健康保険が発行する「医療費のお知らせ」は医療費の支払い証明になりません)

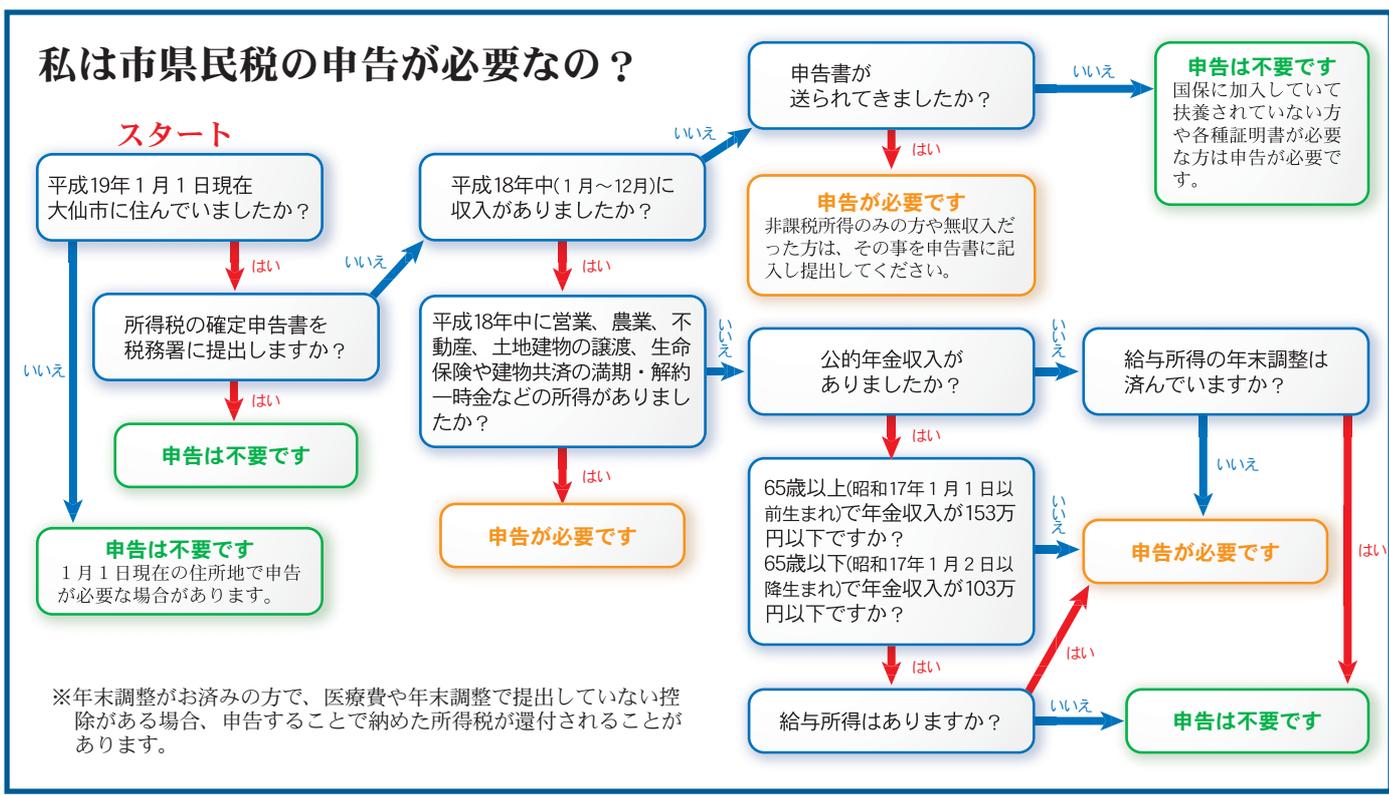
**郵送での申告書提出**

自分で市県民税申告書を記入する方は、各総合支所市民課税務担当、大曲庁舎は税務課へ提出できます。確定申告書(所得税)の提出先は大曲税務署ですのでご注意ください。

# 平成18年分所得申告が 2/1(木) ▶ 3/15(木) 始まります

午前9時~午後4時 各会場

【問い合わせ】各総合支所市民課(税務担当)、大曲庁舎は税務課 ☎ 0187-63-1111 内線 107 まで



# 申告カレンダー

都合の良いとき 都合の良い会場へ

◎各申告会場／

- 大 曲 = 各地区公民館
- 神 岡 = 市役所神岡庁舎 3 階大会議室
- 西仙北 = 市役所西仙北庁舎 3 階会議室
- 中 仙 = 市役所中仙庁舎 2 階会議室
- 協 和 = 市役所協和庁舎 4 階大会議室
- 南 外 = 市役所南外庁舎 2 階応接室
- 仙 北 = 仙北就業改善センター 1 階大集会室
- 太 田 = 太田文化プラザ 1 階生活実習室

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				大川西根公民館 神岡・西仙北・協和 中仙・仙北	大川西根公民館 神岡・西仙北・協和 中仙・仙北	
4	5	6	7	8	9	10
	内小友公民館 神岡・西仙北・協和 中仙・仙北	内小友公民館 神岡・西仙北・協和 中仙・仙北	内小友公民館 神岡・西仙北・南外 中仙・仙北	藤木公民館 神岡・西仙北・南外 中仙・太田	藤木公民館 神岡・西仙北・南外 中仙・太田	
建国記念の日 11	振替休日 12	13	14	15	16	17
		角間川公民館 西仙北・協和・南外 中仙・太田	角間川公民館 神岡・西仙北・協和 ・南外 中仙・太田	角間川公民館 神岡・西仙北・協和 ・南外 中仙・太田	大曲中央公民館 神岡・協和・南外 中仙・太田	
18	19	20	21	22	23	24
	大曲中央公民館 神岡・協和・南外 仙北・太田	大曲中央公民館 西仙北・協和・南外 仙北・太田	大曲中央公民館 西仙北・協和・南外 仙北・太田	大曲中央公民館 西仙北・協和・南外 仙北・太田	大曲中央公民館 西仙北・協和・南外 仙北・太田	
日曜日の申告 25	26	27	28			
大曲中央公民館 協和・南外 中仙・太田		大曲中央公民館 神岡・西仙北・協和 中仙・仙北	花館公民館 神岡・西仙北・協和 中仙・仙北			

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				花館公民館 神岡・西仙北・協和 中仙・仙北	花館公民館 神岡・西仙北・南外 中仙・仙北	
4	5	6	7	8	9	10
	花館公民館 神岡・西仙北・南外 中仙・太田	四ツ屋公民館 神岡・西仙北・南外 中仙・太田	四ツ屋公民館 神岡・西仙北・協和 ・南外 中仙・太田	四ツ屋公民館 神岡・西仙北・協和 ・南外 仙北・太田	大曲中央公民館 神岡・協和・南外 仙北・太田	
日曜日の申告 11	12	13	14	15	16	17
大曲中央公民館 神岡・西仙北 中仙・仙北	大曲中央公民館 西仙北・協和・南外 仙北・太田	大曲中央公民館 西仙北・協和・南外 中仙・仙北・太田	大曲中央公民館 神岡・西仙北・協和 ・南外 中仙・仙北・太田	大曲中央公民館 神岡・西仙北・協和 ・南外 中仙・仙北・太田	<b>申告は3月15日まで となっています。</b>	
18	19	20	21	22	23	24
平日忙しい方のために「日曜日の申告相談」						
上記カレンダーの日程で日曜日の申告相談を行います。						
平日に申告ができない方はどうぞご利用ください。						
日時／2月25日、3月11日の午前9時～午後4時						
<p>申告に必要なもの／</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①印鑑(シャチハタは不可)</li> <li>②平成18年分の所得を証明できるもの(源泉徴収票、給与支払明細書、収支内訳書、帳簿など)</li> <li>③国民年金や健康保険税などの領収書・証明書、医療費の領収書など</li> </ul>						

複式学級・小規模校の増加

平成18年5月現在の市内小学校の数は31校、中学校は12校。児童数では4651人、生徒数は2609人となっています。しかし、今後は児童生徒数の減少が続き、6年後の24年度には児童数で860人、生徒数で420人程度の減少が予想されます。(下グラフ)

急速な少子化は、小学校における複式学級の増加、90人未満の小規模校の増加、中学校においては1学年1学級の出現など小規模化が進むことが懸念されています。

小規模校の限界

現在、市内31小学校の内12校が全校児童数90人未満の小規模校となっています。また、中学校においても12校中

5校において一部学年が1学級となっています。いずれの小規模校においても、特色ある教育活動を展開し学校を活性化させながら、子ども一人一人に応じたきめ細かな学習活動を工夫し実践しています。

しかし、集団の中でそれぞれの発達段階に応じて社会性を育て、集団とのかわりの中で豊かな「人間力」をはぐくむことが、学校教育の最重要課題であることを考えたときに、小規模校の教育活動には自らその限界があります。

このような問題を解決するためには、大仙市の将来を見据え、全市的視野に立ち、教育的見地から学校の規模、配置、通学区、施設等について広く市民の意見を聞きながら見直しをしなければなりません。

適正規模の推進の必要性

毎年行われている県の学習状況調査において、今年の大仙市の結果が平均を上回るなど、当市が進めている教育は質的に高い水準にあるといえます。また、地域の歴史・文化といった特性やニーズを踏まえた優れたさまざまな教育活動が行われています。

しかし、今後の児童生徒数の減少は学級数を減らし、学校の活力の維持や学習効果などの面で、十分な学習環境にあるとは言えない状況になります。

「学校力を高め、家庭・地域社会に信頼され、子どもたちの人間力を確かなものにする大仙市の学校教育」を維持・向上させるためには、小・中学校の統合等により、学校の適正規模化を推進していく必要があります。

子どもたちの最も良好な教育環境とは / 大仙市学校づくり将来構想検討委員会からの提言

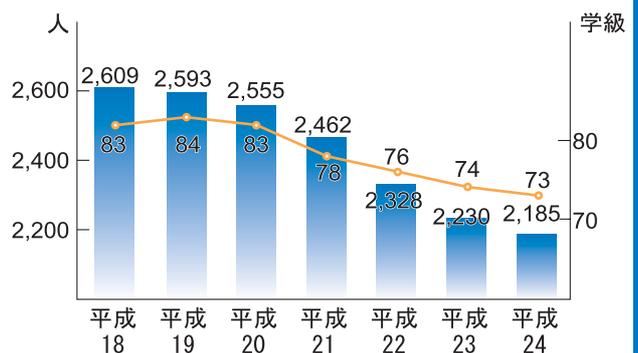
# 「ふじくらび子どもむ」

## に育てますか

小学校児童数と学級数の推移



中学校生徒数と学級数の推移





協和地域の稲沢小学校は、児童数 20 人の市内で一番規模の小さな小学校。

5 年生は佐々木達哉さん(写真右)と手代木ゆきなさんの 2 人。教室には元気な笑い声がこだまします。

「お互いのことがよく分かるから、けんかもよくするよ」という 2 人は、保育園から一緒にの学舎で学んでいます。先生方のでいねいで親身、工夫した教育活動やアットホームな環境の中で、愛情に満ちあふれた学校生活を過ごしています。

もちろん 2 人とも協和中学校に進学。中学校には同地域の 6 つの小学校から同年代の仲間が集まり、今までと学習環境が大きく変化することが予想されます。

「中学生になったら何をしてみたい」という問いに対し、佐々木さんは「いろんなところに出かけて見聞を広めたい」と話します。また、手代木さんは「友達をいっぱいつくりたい。大人数になるので少し心配なところもあるけど、今は楽しみの方が大きいです」と笑顔で答えてくれました。



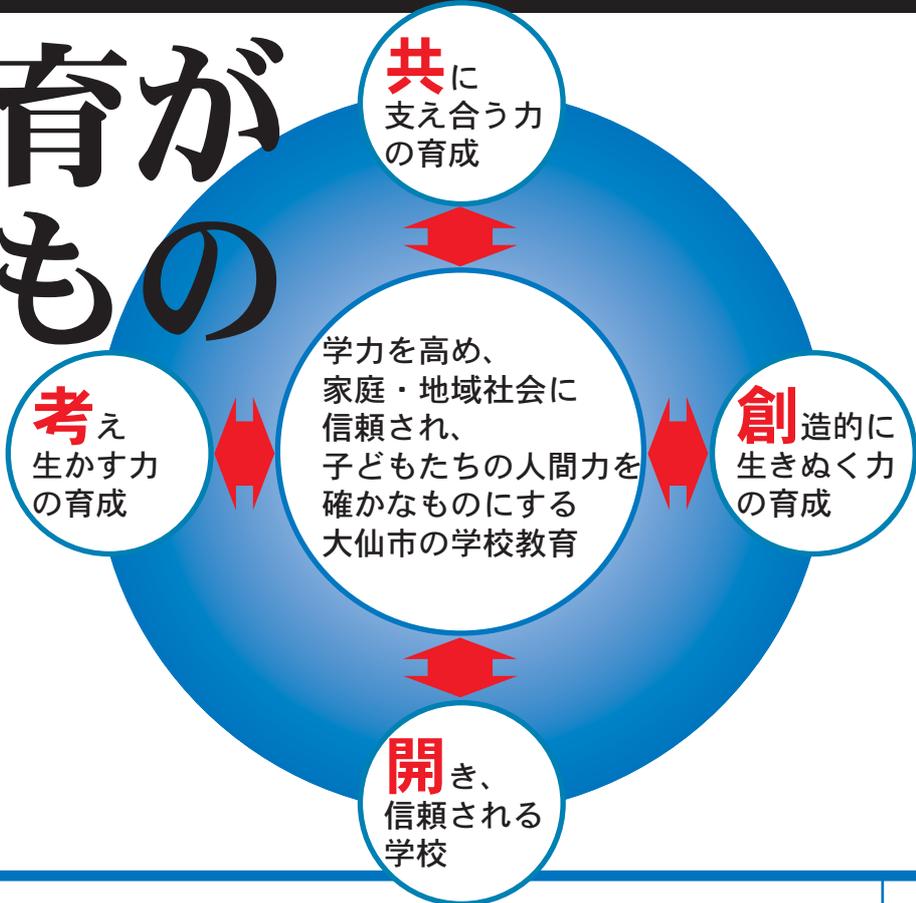
稲沢小学校の子どもたち。

大仙市学校づくり将来構想検討委員会の提言・意見

# 学校教育が 目指すもの

大仙市では、「生きてはたらく知恵を育み、創造力にあふれる人づくり」を教育目標に掲げ、右の「共・創・考・開」をテーマに教育の充実を図っています。

未来の大仙市を担う市民として、望ましい資質をはぐくみ、子どもたちをどう育てるのか、そして、これからの大仙の学校教育はどうあるべきか、大仙市学校づくり将来構想検討委員会から提言をいただきました。



15人の委員によって5回の検討会が実施され、大仙市の学校教育のあるべき姿について話し合われました。



8月10日、教育委員会は大仙市の学校教育の将来や地域の実情を適切に反映した、子どもたちにとって望ましい教育環境の指針を策定するため、「大仙市学校づくり将来構想検討委員会」(物部長仁委員長)を設置しました。

委員会委員は学校教育や社会教育、PTA関係者、有識者など15人。5回開催された検討会では「新しい時代を展望した教育のあり方」「教育環境の整備」などについて総合的に話し合いが行われました。また、10月には市内3カ所で地域教育懇談会を開催し、広く市民の意見や要望を伺いました。

そして12月4日には、左ページのような「大仙市立小・中学校の教育環境整備の方向性について」と題した意見・提言書が、物部委員長から三浦憲一教育長に手渡されました。

## 大仙市立小・中学校の現状と教育環境整備の方向性について

概要

### 新しい時代を展望した教育の在り方

#### ① 確かな学力の育成

児童・生徒の学力定着度を把握しながら個に応じたきめ細かな指導を行って、学習意欲を高め、確かな学力をはぐくむ。

#### ② 家庭や地域社会に一体となった学校教育の実現

子どもの問題を共同の問題と考え、教師、保護者、地域がともに力を合わせて解決していこうとする願いや思いやりの心を前提としながら、地域との連携を図り、地域の教育力を生かし活動を推進する。

#### ③ 歴史と伝統を生かした学校教育

地域の特性やニーズを踏まえた特色ある教育活動は、合併後も学校や地域の伝統として引き継ぎ、各学校が地域との対話を通じてより充実したものへと発展させる。

#### ④ 少子化社会への対応する学校教育

小規模校には多くのよさはあるものの、今後も少子化が続くことから、このままでは学校の活力の維持や学習効果などの面で十分な学習環境を保つことが困難な状況が予想される。

#### ⑤ 特別支援教育

障害のある子ども一人一人のニーズに応じた支援を行うため、教育環境の整備、生活支援員の継続的な配置などが求められる。

#### ⑥ 小・中連携教育、小中一貫教育

小学校と中学校の接続による9年間を見据えた新しい教育活動を展開し、小学校高学年から中学校進学時に生じる子どもたちの心理的不安の軽減を図り、発達段階に応じた系統的・継続的な教育活動を展開できる利点があげられる。

#### ⑦ 共通学区に対する考え方

合併により旧市町村の枠を越えた通学区の見直しが可能となり、通学の利便性が見込まれる地域においては共通学区を拡大して学校選択の幅を広げることが望ましい。また大規模校に児童生徒が集中して隣接学校が小規模化にならないよう、共通学区を広げるなどの対策を講じる。

#### ⑧ 学校選択制に対する考え方

学校選択制導入が適正配置に与える影響は非常に大きいものであるため、今後、国などの動向を踏まえて慎重に検討する。

### 学校教育環境の整備

#### ① 学校施設の整備と充実

耐震補強などの施設整備を速やかに実施して安全性を確保し、教育内容に対応した整備やバリアフリー化、安全・防犯への対応など、施設整備が求められる。また、地域のコミュニティの拠点として地域の実情を踏まえながら特色ある施設整備を進めることが望まれる。

#### ② 小・中学校における適正な規模

子どもたちがそれぞれの個性を磨くとともに社会性を身に付けるためには、学校生活の中で多様な個性と出会うことができるような学校規模が望ましい。各学年に複数学級を置くことは、指導のバリエーションが増え、一人の子どもを複数の教員の目で見ることが可能になり、子どもたちの持ち味やよさが発揮されるなど、充実した生徒指導の面からも、相応の学校規模にあることが望ましい。

小学校では各学年で児童数が50人程度、1学年2～3学級、1校当たりの学級数はおおむね12～18学級、中学校では各学年で生徒数が50人程度、1学年2～4学級、1校当たりの学級数はおおむね6～12学級を適正な学校規模とすることが望ましい。

#### ③ 複式学級が見込まれる学校

子どもたちの人間関係が固定化し自立を妨げることや学習面での不安も懸念されることから、複式学級とならないよう早急な改善が求められる。

#### ④ 大規模校の学校規模適正化の考え方

児童生徒数が減少傾向の中、大規模校を分離した場合に新たな小規模校ができる懸念がある。また、大規模校の学区の再編についても、自由に学校を選択させようという教育改革の方向性と相反する考え方であることから、適正規模を超えることのみを理由として行うべきではないと考える。

#### ⑤ 適正規模の進め方

今後の児童生徒数の推移を踏まえ、過小規模校解消のための統廃合や長期的な展望に立った学校適正規模について検討・協議を行った。この問題について市民の関心を高めるとともに、住民の理解を得ながら適正規模化を図ることが望まれる。なお、適正規模化については次の項目①通学②既存校舎の利活用③校舎の建て替え時期④地域社会との関わり一について十分配慮しつつ、常に子どもたちの教育環境をよりよくするという視点を持ちながら進めていくことが望まれる。



協和地域の選択／学校は地域のため、それとも子どもたちのため

# 誰のための 学校づくり

平成20年4月の開校に向けて「協和小学校」新築工事が着工になりました。

地域内のすべての小学校を1つに統合することを選択した協和地域。「学校は誰のためにあるのか」といった命題を念頭に置き、地域住民で十分に意見を出し合い、新しい時代を展望した教育環境のあり方について一つの結論を導きました。

地域住民で組織された15年度の「協和町の小学校統合を考える会」と16年度の「協和町小学校統合促進協議会」の委員を務めた4人の方々に、統合への思いについてお話を伺いました。

## 地域住民による選択

協和地域の小学校統合については平成11年以前から話題になっていましたが、地域住民にとってはまだ身近な問題ではなく、意識レベルとしては低いものでした。

市町村合併が具体的に見えてきた15年、統合について考える必要があると判断した協和町は「協和町の小学校統合を考える会」を設置しました。

考える会のメンバーは地域代表やPTA、学校評議員、学識経験者など21人。「統合しない」という選択肢を持ちながら、子どもたちを取り巻く課題についていろいろ

な意見を出し合う場として、教育の望ましい方向性などについて話し合いました。

その結果、「20年の開校を目指し町内すべての小学校を1つに統合する」という結論を導き、その意思は次年度の統合を推進する会へと引き継がれました。

16年度に組織された「協和小学校統合促進協議会」ではメンバーを41人に増やしました。また、全戸配布チラシによる周知や、各地区で説明会を開くなど、情報を開示しながら地域の合意を得、新しい小学校建設の方向性を見出し、大仙市へと統合計画が引き継がれることとなりました。

## 将来を担う子どもたち

協和地域の決断の決め手として、心豊かでたくましい子どもを育成するための適正な学校規模が必要であるという思いだったといいます。

増加する複式学級や少人数では体験できないことへの心配、スポーツ少年団活動の制限、新しい教育環境の整備など、現状では解消できない問題を解決するための一つの手段が小学校の統合でした。

集団とのかかわりの中で切磋琢磨しながら豊かな「人間力」「生きる力」をはぐくむことが、将来を担う協和の子どもたちのためになるとの、地域住民の決断でした。

## 地域に開かれた学校建設を／鈴木貞一さん(荒川)

## れることを期待して

### 地域コミュニティ

協和地域4地区には6つの小学校があります。地域コミュニティの核、地区住民のより所としての役割を長い間担っています。そのためか、小規模になればなるほど地域の人たちが学校に積極的に関わるなど、地域の特色を生かした教育活動を行っています。

当初は統合することで地域と学校の距離が遠くなるのではという不安がありました。が、教育環境も良くなり、新しい学校自体が開かれた学校、地域との関わりを積極的に行うことで、解決されることだと思います。

そして廃校校舎については、先進事例を参考にしながら地域の長を生かした有効利用について、今後地域のみんなで考えていきたいと思っています。



## 平成20年4月開校 「**協和小学校**」

### 新施設の概要

#### 校舎棟／

鉄筋コンクリート造2階建  
延床面積 4,596.01㎡

#### 屋外運動場棟／

鉄筋コンクリート造一部鉄  
骨造平屋建  
延床面積 1,330.55㎡



## 心豊かでたくましい子どもが育成さ

### 社会教育

小学校統合の問題は地域にとって長年の懸案事項であり、一方では地域にとってデリケートな問題であったと思います。

問題解決に当たり、地区代表、PTA、保育所保護者、学校評議員、社会教育委員など各方面の方々がかわりました。

初めから「統合ありき」ではなく、「統合しない」という選択肢も持ちながら、子どもたちのことを一番に考え、全員が参加するワークショップ形式の話し合いが進められました。

また、地域住民の意見を聞きながら、住民と行政がともに考え市町村合併前に協和地域の事業として大仙市に引き継ぎました。新しい小学校の開校が今から楽しみです。

住民と行政がともに導いた結論／柳原忠幸さん(船岡)



### 学校評議員

統合を考える会の2回目の協議会で、当時の秋田大学付属小学校副校長浜田純さんの講話を聴く機会がありました。

「子どもたちを取り巻く教育環境—学力向上を目指して—」と題した話は、現在子育て中の方々に聴いていただきたいような内容でした。乳幼児期から青年期に至る発達に沿いながら、今の子どもたちを取り巻く教育環境の現状や必要なことについて確認することができました。その中で、学校だけでなく家庭や地域を含めた教育環境整備の必要性を感じました。

世の中が大きく変化しています。それらに対応するためにも、そして子どもたちのためにも学校が変わらなければと思います。

社会にあわせて学校も変化を／工藤はるみさん(淀川)



### P T A

小規模学校や複式学級の全てがマイナスとは考えません。子どもと先生たちとの親密な関係やアットホームな雰囲気、地域や学校の特長を生かした教育活動など、大規模校にはまねできないことがたくさんあります。また、個性や学力、人間力といった能力を伸ばすことも可能だと思いますが、それらを切磋琢磨するとなれば一定の規模以上の学校環境が必要になると思います。

「遠い」イコール「危険」という図式から、統合され自宅と学校の物理的な距離が遠くなることに少なからず心配を感じます。

しかし、統合小学校に対して期待する部分が大きく、教育行政も地域住民の期待に応えるよう希望します。

個性や人間力を磨くために／進藤衛さん(峰吉川)



大仙市学校づくり将来構想検討委員会は、未来の大仙市を担う市民として、望ましい資質をはぐくむことを目指し、大仙の子どもたちをどう育てるのか、そして、これからの大仙の学校教育はどうあるべきか、その姿を明確にすることや本市における小・中学校の適正規模と適正配置等のあり方について、多方面からさまざまな議論を行い「意見・提言」として取りまとめました。

子どもたちによりよい教育環境を提供するには、統廃合などによる学校の適正規模化を慎重かつ計画的に進めていくことが大切です。学校規模の大小が教育環境に与える影響にはそれぞれメリット、デメリットが考えられますが、子どもたちが充実した集団活動を展開し、その中で将来の社会適応に必要な人格形成がなされていくことを優先的に考慮すれば、やはり学校は一定の規模であることが望ましいと思われるます。

検討委員会では、大仙市立小・中学校の現状と教育環境整備の方向性についての資料を基に、適正規模化を検討すべき学校やその手法について、さらに適正規模化を実施する際に考慮すべき点などに加え、新たな教育制度の影響なども踏まえながら、常に子どもたちの視点に立った検討を行ってきました。

今後、市教育委員会では、地域ごとに具体的な統廃合等について計画されることと思いますが、この「意見・提言」を参考にいただき、よりよい計画が策定されることを願っています。



大仙市学校づくり将来構想検討委員会

委員長 物部 長 仁

## 合併メリットを生かし学校適正規模については ダイナミックに市全体的に考えてほしい

学校教育は長い教育の歴史と現実の教育実践に立ち、未来を志向し、その未来を創造する絶え間ない営みです。しかし、あらゆる社会システムの基盤を形成する教育の分野においても、新しい時代に応じた改革の推進が求められています。

また、新しいまち「大仙市」は住民参加型のまちづくりによる地域活性化を目指しており、未来を担う主人公である子どもたちをどう育てるかが大切になってきます。そのためにも、これからの大仙の学校教育の姿を明確にする必要があります。大仙の学校教育を考えることは、大仙市百年の計の基調といっても過言ではありません。

小規模校、大規模校それぞれにメリットとデメリットがあり、一方からの視点のみで結論づけることは困難ですが、学校教育の最重要課題を集団の中で社会性

した教育のあり方  
えています。

1市6町1村の市町村合併により誕生した大仙市。将来都市像は「人が生き人が集う夢のある田園交流都市」であり、住民参加型のまちづくりによる地域活性化が期待されています。未来を担う市民として、望ましい資質をはぐくむことを目指し、大仙の子どもたちをどう育てるのか、そして、これからの大仙の学校教育はどうあるべきか、その姿を明確にする必要があります。

今の日本は、激しく揺れ動く社会の流れの中で、これまで機能してきた経済や社会の仕組みが新しい時代の要請に十分に対応できないものとなりつつあり、「家庭」「学校」「地域」のもつ教育力が低下してきているのではないかという指摘もされているところです。

また、市の児童・生徒数は減少傾向で年々学校が小規模化していることもあり、このままでは学校の活力維持や学習効果などの面で十分な教育環境を提供できなくなるのではないかという懸念も生じてきました。

このようなことから、本市各地域での学校教育が歩んできた道のりを振り返りながら、新しい時代における大仙市学校教育の方針を定めるにあたり「大仙市学校づくり将来構想検討委員会」を設置し、ご検討していただきご意見とご提言をいただきました。

今後、市教育委員会では、地域と学校が一体となって築き上げてきた文化や学校に寄せる保護者や地域の方々の思いや願いを大切にしながら将来の大仙市を見据えた学校づくりを推進したいと考えています。



大仙市教育委員会

教育長 三浦 憲一

## 地域の方々の思いを大切にしながら 将来を見据えた学校づくりを進めていきます

特集 / 「どういう子ども」に育てますか  
大仙市学校づくり将来構想委員会からの提言

(終わり)

を育て、豊かな「人間力」をはぐくむことを考えると、適正な学校規模に配慮する必要があります。  
固定化しがちな人間関係に変化を与えることや新しい成長の機会を得ることができ、よりよい教育環境を整備するためには学校規模の適正化を図ることが急務となります。  
将来を見据え「子どもたちのための」といった視点に立ち、新しい学校のあり方について旧市町村枠にとられない柔軟な学校づくりを考える時期を迎えます。

将来を見据え、  
新しい時代を展望  
今、考える時を迎

# 平成19・20年度 入札参加資格審査申請受け付け 建設工事 測量・建設コンサルタント等 物品



- 平成19・20年度の入札参加資格審査申請の受け付けを行います。今回受け付けは「建設工事、測量・建設コンサルタント等」と「物品」です。【建設工事・測量・建設コンサルタント等】の提出書類についてはホームページをご覧ください。
- あて名は「大仙市長 栗林次美」で、水道局と大曲仙北広域市町村圏組合への提出については、市と共通です（別途提出は不要。必ずA4判ファイル（樹脂製とじ具）につづり、背表紙上段に会社名を記入し、提出してください。
- ※次の①・②に該当する場合は申請することができませんのでご了承ください。
- ①申請者、申請者の役員または申請者の経営に事実上参加している方が、集団的にまたは常に暴力行為を行うおそれがある組織の関係者であると認められた場合。
- ②経営事項審査を受けていない方（建設工事）。
- ◆受付期間／1月9日（火）から2月28日（水）まで土・日曜日、祝日を除く
- ◆受付時間／午前9時～午後4時※正午～午後1時を除く

## 【問い合わせ・申請】

契約検査課契約班

☎ 0187-63-1111 内線 267・268 まで

〒 014-8601

大仙市大曲花園町1番1号

ホームページ／

<http://www.city.daisen.akita.jp/site/>

[gyousei/org\\_info/soumu/keiyaku/19\\_20sanka/top.htm](http://gyousei/org_info/soumu/keiyaku/19_20sanka/top.htm)

大仙市トップページ → 大仙市からのお知らせ

→ 各部・各課の紹介と問い合わせ先 → 契約検査課

【物品提出書類】様式はホームページからダウンロードできます。

◆申請書類（①から⑧までは必須）／  
①指名競争入札参加資格申請書（様式第1号）

②営業経歴書（様式第2号）※営業種目は、別表1「営業種目分類表」から番号を選んで記入し、営業内容を簡潔に記入。また主たる営業種目は3個まで、従たる営業種目は6個まで記入してください。

③財務諸表（直前1年間）

④実績調書（直前2年間）※公共団体への納入実績がある場合のみ

⑤登記簿謄本の写し※個人事業者は不要

⑥印鑑証明書の写し

⑦使用印鑑届

⑧納税証明書の写し※法人は市町村役場からの納税証明書、税務署からの消費税の納税証明書。個人の場合は市町村税の納税証明書。

⑨支店・営業所等一覧表（様式第4号）

⑩委任状（様式第6号）※支店・営業所等に契約権限を委任する場合

⑪代理または特約を受けている会社一覧表（様式第5号）

⑫代理店・特約店証明写し※⑩の証明書、なお⑩と⑫に関しては業者選定時の参考資料となるのでなるべく添付してください。

# 市役所

からの  
お知らせ

Information From Daisen city  
the Top News 1

トップページ

## 取り壊した建物はありませんか 固定資産税についてのお知らせ

建物や土地などに課税されている固定資産税は、毎年1月1日に所有している方に課税されます。

平成18年1月2日から平成19年1月1日までの間に、取り壊した建物がありましたら、税務課または各総合支所市民課税務担当までお届けください。

### 【問い合わせ】

各総合支所市民課税務担当  
税務課 ☎0187(63)1111  
内線109・110まで

## 消防出初式の交通規制 ご協力をお願いします

消防出初式のため、次の区間が一時通行止めとなります。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

### ◆日時／1月4日(木)午後1時15分～1時45分



【問い合わせ】  
消防安全課  
☎0187-63-1111  
内線234まで

## 予定事業者指定申請受け付け 地域密着型居宅系サービス

4月から9月までの間に、次の居宅系事業の開始を予定している事業所の、指定申請受付を行います。

### ◆受け付け予定サービス／

- ①夜間対応型訪問介護
- ②認知症対応型通所介護(介護予防認知症対応型通所介護)
- ③小規模多機能型居宅介護(介護予防小規模多機能型居宅介護)

### 【事業開始予定者説明会】

- ◆日時／1月17日(水)午後2時～
- ◆会場／仙北庁舎3階大会議室
- ◆申込受付期限／1月15日(月)※事業者名、参加者名、電話番号を明記し、ファックスで連絡ください。

### 【問い合わせ・申し込み】

介護保険事務所地域密着型担当  
☎0187(86)3911まで  
ファックス0187(86)3914

## 油流出事故多発中 事故の9割がコックの閉め忘れ

ホームタンクなどから油類が河川に流出する事故が多発しています。飲料水採取している河川へ油が流出した場合、取水制限の措置が取られることもあるほか、事故処理費用は原因者に請求されます。ホームタンクの閉め忘れや落雪などによる配管の亀裂には十

分注意しましょう。またホームタンクからポリタンクに小分けする際は、その場を離れないようにしてください。

### 【問い合わせ・通報先】

環境課 ☎0187(63)1111  
内線277  
広域消防本部  
☎0187(63)0150まで

## 農業委員会委員選挙人名簿 登載申請書提出をお願いします

市の農業委員の選挙権がある方に、毎年1月1日現在で「農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」の提出をお願いします。各農家世帯に「登載申請書」を郵送しますので、内容を確認し押印して同封の返信用封筒でお送りください。

### ◆資格要件／昭和62年4月1日以前に出生した方で平成19年1月1日現在で大仙市に住所があり、10アール以上の農地で耕作の業務を営む方が、その配偶者または同居の親族で年間60日以上耕作に従事した方※申請書が届かなかつた世帯でも要件を満たしていれば、選挙権がある場合がありますのでご連絡ください。

### ◆申請期限／1月10日(水)※必着

### 【問い合わせ・申請】

東部農業委員会  
☎0187(63)8970  
西部農業委員会  
☎0187(75)2962



### 大曲庁舎

大仙市大曲花園町1番1号  
☎0187-63-1111

### 西仙北庁舎

大仙市刈和野字本町5番地  
☎0187-75-1111

### 南外庁舎

大仙市南外字下袋218番地  
☎0187-74-2111

### 大曲南庁舎

大仙市大曲日の出町2丁目8番4号  
☎0187-66-4905

### 中仙庁舎

大仙市北長野字茶畑141番地  
☎0187-56-2111

### 仙北庁舎

大仙市高梨字田茂木10番地  
☎0187-63-3003

### 神岡庁舎

大仙市神宮寺字蓮沼16番地3  
☎0187-72-2111

### 協和庁舎

大仙市協和境字野田4番地  
☎018-892-2111

### 太田庁舎

大仙市太田町太田字新田田尻3番地4  
☎0187-88-1111

## 協議会と委員の役割を学ぶ 東部地域協議会委員合同研修

11月30日、太田文化プラザで東部地域(中仙・仙北・太田)協議会委員合同研修会が行われ、委員や職員など約70人が参加しました。

当日は、東北公益文科大学の和田明子助教授が「地域協議会と委員の役割」と題して講演。地域協議会には「議員が減った分を補い住民の声を市政に反映させることが求められる。市民と協力しながら自治の仕組みを整えることが委員の役割です」と話しました。

また県外の取り組みも紹介され、愛知県豊田市の地域で行う事業は地域会議(地域協議会)で市民が予算の審査をしている例や、兵庫県宝塚市の、市民から積極的にまちづくりに参加してもらうため、テーマ別に委員会を設置して広い層から意見を集めた例などが紹介されました。



地域にあった仕組みを探ろうと、参加した委員は熱心にメモを取っていました。

## 食事の大切さを再確認 親と子の楽しい料理教室

12月10日、親と子の楽しい料理教室が協和公民館淀川分館で行われ、淀川小と小種小の児童とその保護者17人が参加しました。

子どものころからの正しい食習慣が豊かな人間性をはぐくむと注目をあびている「食育」。今回の料理教室は、家庭でも食育に取り組んでもらおうと保健センター、学校、給食センターが一体となり実施したものです。協和地域では1月にも峰吉川地区で親子料理教室を予定しています。



親子で作る料理は楽しくておいしいね。

## 雪に負けない! 冬も笑顔で暮らせるまちに 除雪ボランティア「大仙雪まる隊」出動式



「雪まる隊」の「まる」は、城の城郭を表す「一の丸、二の丸」から取り、雪と戦うことをイメージしています。

12月20日、除雪ボランティア「大仙雪まる隊」(大信田孝文会長)の出動式が大曲仙北広域交流センターで行われました。

雪まる隊は今年の豪雪を踏まえ、大仙市社会福祉協議会(有明秀太郎会長)が11月から除雪ボランティアを募集し発足したものです。12月11日現在で、登録者は633人(個人57人・25団体576人)となっています。

出動式で大信田会長は「年齢を重ねると除雪が困難になります。住民同士が支えあい雪に対する不安を取り除いて、安全で安心して暮らせるまちにしていきたい」とあいさつしました。

雪まる隊は、除雪のほかにも利用者への声かけを積極的に行う予定。屋根の雪おろしは行いませんが緊急を要する場合は利用者と話し合ったうえで業者の紹介も行います。除雪を通じた地域の連携と交流。あたたかい冬の取り組みが始まりました。

## 球場敷地内(軟式野球会場)に登場 協和地域に4mの巨大スギツチ

協和地域のサン・スポーツランド協和内に巨大スギツチが登場しました。

このスギツチは地域枠予算を活用して、道の駅直売組合「協和からまつ」の木工部会(渡邊鐵雄部会長)が作成したものです。大きさは高さ約4m、幅約3.5mで、わか杉国体の軟式野球会場となっているサン・スポーツランドで選手が活躍するのを楽しみに待っています。

今年開催される秋田わか杉国体。みんなで大いに盛り上げましょう。





「女性は自分の能力・意欲に自信を持って」と語る坂東さん。

## 男女共同参画講演会「男女共同参画と女性の生き方」

12月17日、昭和女子大学副学長で元内閣府男女共同参画局長の坂東真理子さんによる講演会が仙北ふれあい文化センターで行われ、150人の参加者が男女共同参画社会について考えました。

坂東さんは、家事や子育て、職場に関する男女の例をあげながら「習慣による家庭や職場での役割分担をなくすことが必要。現在は格差社会と言われていますが、他人との能力を比較するのではなく、自分の能力をどこまで認めることができるのかが大切で」と、性別による能力ではなく個々の能力を尊重し、自分に自信を持つことの大切さについて話してくれました。また講演の前には県南の男女共同参画推進員(F・F推進員)でつくる、F・Fネットあきた南(和賀幸雄代表)による家庭や職場での男女平等の必要性を演じた朗読劇も行われ、参加者の笑いをさそっていました。

## 大曲中、大曲小、花館小がそろって全国大会出場 マーチング全国大会出場記念3校合同壮行演奏会



全国大会に出場し見事銀賞を受賞した大曲中。



全国大会に19年ぶりに出場する大曲小。



3年連続全国大会に出場している花館小。

12月9日、大曲体育館を会場に、大曲中学校吹奏楽部、大曲小学校マーチングバンド部、HMB花館小学校マーチングバンドによる3校合同壮行演奏会が行われました。

今回の演奏会は、3校が東北地区代表として全国大会に出場する記念に行われたもの。会場となった大曲体育館には、立ち見ができないほどの観客が訪れ、大舞台に挑む児童・生徒たちに熱い声援を送りました。

なお大曲中学校は12月16日にさいたまスーパーアリーナで行われた全国大会で銀賞を受賞。大曲小と花館小は1月13日に日本武道館で行われる全国大会に出場します。

## 3歳児までを対象としたクリスマス会を開催 子育てサロン「スマイルポケット」

12月14日、広域交流センターを会場に社会福祉協議会とスマイルポケット(小林和子会長)による子育てサロンクリスマス会が行われました。

子育てサロンは子育てをするお母さんたちの交流と子どもたちを広い場所で遊ばせたいと、2月から毎月1回行われている子育て支援の会。今回はクリスマスということで、



社会福祉協議会からやってきたサンタさんからプレゼントが配られました。

サンタからプレゼントが配られたほか、大曲図書館ボランティア(堀内良子会長)による読み聞かせも行われました。

## 美しいサクラを咲かせたい サクラのテングス病除去作業

11月18日、神岡地域の中川原コミュニティ公園でサクラのテングス病除去作業が行われました。

同公園では、毎年満開のサクラが咲いていましたが、テングス病のため満開の時期になっても花が少なく、枝に葉ばかり茂る木が多く見られました。そのため地元の「さくららの会」(藤井民之佑会長)がサクラを救おうと立ち上がり、



サクラを甦らせようと、約40人のボランティアが作業を行いました。

地域住民とともにテングス病の除去作業を行いました。

来年は満開のサクラが見られることを期待しています。



## 花火観賞にいかが？ 「2007年花火暦」

NPO法人花火倶楽部(賢木新悦会長)が、市内で行われる1年間の花火イベントをまとめた「花火暦」を作成しました。花火暦が欲しい方は観光情報センター(JR大曲駅内)までお越しください。数に限りがありますのでお早めに。



おも・わ・ず **パチリ**

# おおきなせなか お便り広場

あて先はこちらまで  
〒014-8601 (住所不要)  
大仙市企画部秘書広報課  
手紙・ハガキ、またはEメール  
(kouhou@city.daisen.akita.jp)で  
ご応募ください。

## 12月1日号に寄せられたお手紙から

**今** 年もあと1カ月を残すだけとなりました。振り返ると冬季オリンピック、サッカーワールドカップなどスポーツイヤーだった気がします。その中でもフィギュアスケートの織田信成選手の号泣シーンが印象に残っています。

(大曲地域・39歳男性)

**オ** ーブンした「ギバちゃんの部屋」に行ってみたいですね!!これからもギバちゃんを応援したいと思います。

(仙北地域・17歳女性)

**栄** 養士さんのレシピ。お正月にチャレンジしてみます。

(大曲地域・53歳女性)

**冬** は冷え性の私にとって厳しいですが、反対に鍋物が美味しい季節でもあります。レシピの「みそ煮込みおでん」は、体が温まりそうなので作ってみようと思います。

(神岡地域・36歳女性)

**表** 紙に感動です。今号は充実した内容だったと思います。みそ煮込みおでんは家族に好評でした。柳田邦男講演会は、私もぜひ参加したかったです。

(大曲地域・47歳女性)

**レ** シピのコーナーが大変参考になりました。

(大曲地域・53歳女性)

**学** 校で行われた講演会で絵本の魅力を語ってくれた柳田邦男さん。お話に感動し、学校が終わった後、絵本を読んでもみようと思いで帰りました。

(大曲地域・14歳女性)

**杉** の木を見たら今年は雄花の付きが少ないように感じました。花粉症の被害も少なければ良いのですが。

(協和地域・63歳男性)

**地** 方の時代となり夕張市や都内の各区の行政が話題になっていきます。対岸の火と見くびらないようにしたいものです。

(大曲地域・65歳女性)

**大** 仙市共通入浴券を購入しましたが、ソフトクリームの半額券はまだ使用できずにいます。入浴施設でもソフトクリームが売られているのと同じ場所で利用できればありがたいです。

(西仙北地域・55歳女性)

**だ** いせん夢未来債発行のような先進的な取り組みを期待します。

(大曲地域・64歳男性)

**公** 務員の給料は高いのではないかと税金で賄っているのだから地域に合った金額でいいと思います。

(大曲地域・51歳男性)

**職** 員の定数管理も幅広く効率的なサービス提供のためだと思いますが、間口を広げることでサービス低下は困ります。質と量がうまくバランスの取れた行政サービスを期待しています。

(大曲地域・44歳女性)

**ド** ンパルで行われたフォークライブに感涙しました。ホールは30年前の若者で揺れアッコールの手拍子はいつまでもやみませんでした。青春時代へのタイムスリップをありがとう。

(太田地域・53歳男性)

**12** 月1日号の表紙「深まる秋」の燃える紅葉。冬の白と対照的で池田氏庭園を引き立たせる演出に絶賛です。身近にこんな素晴らしい名勝があることを市民として誇りに思います。今後も広報を楽しみにしていますのでご活躍ください。

(南外地域・47歳女性)

**紅** 葉のしすぎ、もう少し早く撮影すべきだと思います。

(太田地域・68歳男性)

学校栄養士さんの  
レ・シ・ピ

Cooking 13

「里芋団子汁」

カロリーたっぷり！  
家族みんなでいかがですか



栄養価(1人当たり)	
エネルギー	70Kcal
タンパク質	2.7g
脂質	0.8g
カルシウム	34mg
鉄	0.8mg
食物繊維	2.1g

材 料(5人分)

- ◆里芋 / 150g ◆片栗粉 / 25g ◆大根 / 100g ◆大根の葉 / 15g ◆ニンジン / 50g ◆ネギ / 25g ◆煮干し(だし用) / 15g ◆みそ / 60g

作り方

- ①大根の葉をゆでて、水切りする。
- ②里芋を皮ごとゆでてから、皮をむく。
- ③②をつぶし、片栗粉を混ぜる。
- ④大根、ニンジン、ネギを適宜切る。
- ⑤煮干しなどでだしをとり、④の野菜を煮立てる。
- ⑥野菜がやわらかくなったところに③を一口大の団子にして入れる。
- ⑦団子が浮いてきたところで、ネギとみそと大根の葉を入れてできあがり。

※大根と里芋は地場産の物を使用しています。

里芋には食物繊維が多いので、便秘の改善、整腸作用が期待できます。また大根は主に根の部分を利用しますが、葉も春の七草の一つ「すずしろ」として古くから利用されている緑黄色野菜。ビタミンやミネラルを含むので塩漬、ぬか漬、炒め煮などに使ってみてください。



仙北学校給食センター  
三浦 朋子 栄養士

**写** 真を撮るのが好きで、きれいな風景などをよく撮ります。広報の表紙「池田氏庭園」の真つ赤に染まったもみじとコケがついた灯籠を見て感動しました。まさに秋の美、わびとさびの世界です。

(太田地域・16歳男性)

**目** が覚めるような燃える赤が飛び込んできた広報の表紙。思わず声を出し、池田氏の公開に行かなかったことを大変後悔しました。市内にこんな名勝があることを誇りに思います。この素晴らしい庭園、情景をいつまでも大切に美しく残していきたいですね。

(大曲地域・37歳女性)

**雪** かきをしていると見知らぬ中学生に「ご苦労さんです」と挨拶をされ、とても気持ち良かったです。今年は大雪にならなければ良いのですが。

(大曲地域・65歳男性)

**つ** いに雪が降ってしまいました。車での通勤にはとても気を使いますが、除雪がしっかりとされているのうれしく思います。

(大曲地域・63歳女性)

**今** 年もあと1カ月、もうすぐ辛い雪寄せが始まりますね。長くつも新調したし雪寄せ頑張るぞー！

(大曲地域・30歳女性)

**道** 路に除雪の目安となる竹のポールが立ち、木々の雪囲いが目立つようになりました。

除雪車を待つだけではなく自らも汗と力を出して道路確保に協力し、協働のまちづくりとしたいものです。

「道幅にあしあと残すみずからも」  
(大曲地域・64歳男性)

【道路河川課から】

市では、時間内に除雪が終わるよう全力で作業を行っています。

円滑で安全な生活道路確保のため、夜間の路上駐車を行わないなど、みなさんのご協力をお願いします。

広報クイズ  
Kouhou Quiz

ちょっと一服  
5人の方々に図書カード  
1,000円分が当たる

問題

平成18年5月現在の市内小学校の児童数は何人でしょう？

- ① 860人 ② 2,609人 ③ 4,651人

応募方法

発行号、答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、感想や市への質問などをお書きの上、秘書広報課までお送りください。また、ハガキ以外でもファックス(0187-63-1119)、Eメール(kouhou@city.daisen.akita.jp)でご応募ください。

締切は 1月15日(消印有効)



# 寄贈ありがとうございました



12月14日、秋田振興建設株式会社（小原将司郎社長）から、防犯パトロール車が寄贈されました。



12月19日、大曲養護学校（本郷達郎校長・児童生徒数130人）から児童たちが手作りしたカレンダーが寄贈されました。



12月19日、サンクエスト大曲サークル連絡協議会（荒川弘子会長）からテントが寄贈されました。



12月21日、大曲ライオンズクラブ（中山保夫会長）から、フェスタオルと紙オムツが寄贈されました。



12月4日、大曲商工会議所が制作した「第80回全国花火競技大会記念誌」を受け取る栗林市長。

## [1月の市長の動き]

※日程が変更になる場合があります。

- 4日・木 仕事始めの式  
大仙市出初め式
- 5日・金 100歳長寿祝金贈呈(南外)
- 6日・土 第19回大仙市大曲新人音楽祭  
コンクール・予選
- 7日・日 第19回大仙市大曲新人音楽祭  
コンクール・本選
- 9日・火 真木真昼の四季  
フォトコンテスト審査会  
大仙市交通指導隊観閲式
- 10日・水 定例記者会見
- 12日・金 新春賀詞交換会
- 16日・火 大仙市老人クラブ連合会理事会
- 25日・木 100歳長寿祝金贈呈(協和)
- 29日・月 秋田県後期高齢者医療広域連合会  
第3回準備委員会
- 30日・火 防災フォーラム
- 31日・水 「子育て支援と教育充実を  
推進する将来ビジョン」  
に関する意見交換会

## 市長交際費 (11月1日～30日)

摘要	件数	金額
弔慰	9	110,000
慶祝	48	303,183
協賛	8	63,665
合計	65	476,848

**1月**は  
国民健康保険税（7期）の納期月です。  
口座引き落としは、1月31日（水）です。  
【問い合わせ】各総合支所市民課税務担当  
税務課 ☎0187-63-1111内線112・113まで  
市税の納付は便利で確実な口座振替で

## 大仙市の行事予定

# 1月1日(月)～20日(土)

(行事予定は都合により日程が変わる場合もあります)

1/1 元旦	(月)	やまびこ元旦登山 ■午前4時45分集合 ■JR大曲駅前（無料） 休日外科当番医：大曲中通病院（大曲）☎0187-63-2131 休日歯科当番医：田口歯科クリニック（仙北市）☎0187-53-2212
2	(火)	休日外科当番医：仙北組合病院・整形（大曲）☎0187-63-2111 休日歯科当番医：富岡歯科医院（太田）☎0187-88-1123
3	(水)	休日外科当番医：仙北組合病院・外科（大曲）☎0187-63-2111 休日歯科当番医：岡田歯科医院（美郷町）☎0187-84-4108
4	(木)	仕事始め 消防出初式 ■午後1時15分～ ■大曲市民会館第2駐車場※P15
5	(金)	
6	(土)	<b>第19回大仙市大曲新人音楽祭コンクール・予選</b> ■正午開演 ■大曲市民会館、大曲中央公民館(両日券／一般500円、高校生以下300円)
7	(日)	<b>第19回大仙市大曲新人音楽祭コンクール・本選</b> ■正午開演 ■大曲市民会館(両日券／一般500円、高校生以下300円) 休日外科当番医：大曲中通病院（大曲）☎0187-63-2131 休日歯科当番医：金子歯科医院（大曲）☎0187-63-7300 小児救急診療：仙北組合総合病院（大曲）☎0187-63-2111
8	(月) 成人の日	第1回着付け教室 ■午後1時30分～ ■仙北ふれあい文化センター 休日外科当番医：仙北組合総合病院・整形（大曲）☎0187-63-2111 休日歯科当番医：佐藤歯科医院（仙北市）☎0187-53-2944
9	(火)	<b>第1回市民席書大会</b> ■午前9時～ ■大曲体育館 入札参加資格審査申請受け付け【建設工事、測量・建設コンサルタント等】【物品】 ■午前9時～午後4時 ■契約検査課(大曲庁舎)※P14
10	(水)	農業委員会委員選挙人名簿搭載申請提出期限日※P15
11	(木)	
12	(金)	新春賀詞交換会 ■午後4時～ ■グランドパレス川端（5,000円）
13	(土)	
14	(日)	休日外科当番医：仙北組合総合病院・外科（大曲）☎0187-63-2111 休日歯科当番医：小坂歯科医院（西仙北）☎0187-75-1015 小児救急診療：仙北組合総合病院（大曲）☎0187-63-2111
15	(月)	太田地域ふるさと講演会 ■午後1時30分～ ■太田文化プラザ
16	(火)	
17	(水)	地域密着型サービス事業開始予定者説明会 ■午後2時～ ■仙北庁舎※P15 司法書士総合相談センター大曲 ■午後6時～ ■サンクレスト大曲※P23
18	(木)	
19	(金)	
20	(土)	

## 1月の

# 農業科学館



問い合わせ

秋田県立農業科学館

☎0187-68-2300まで(月曜休館)

※月曜が祝日の場合 火曜日が休館日になります

### 企画展

■農業高校・総合学科紹介展(西目高校)

期間／1月21日(日)まで

■農山村風景写真展

期間／1月4日(木)から2月12日(月)まで

■春の洋ランフェスタ

期間／1月6日(土)から2月12日(月)まで

## 献血日程表

【問い合わせ】健康増進センター☎0187-62-9301まで

期日	時間	会場
大曲 5日(金) 全血	10:00～12:00	大仙市役所 大曲庁舎
	13:30～14:30	仙北農業共済組合
	14:50～16:00	仙北地域振興局 福祉環境部
大曲 11日(木) 全血	10:00～11:40	大仙警察署
	11:50～12:50	佐藤忠蔵商店
	14:00～14:50	タカヤナギ本部 山二(株) 環境機材事業部大曲営業所
大曲 13日(土) 全血	15:00～16:00	J A 秋田おぼこ 大曲支所 秋田県建設業協会 仙北支部
	10:00～16:00	ふれあい献血キャンペーン スーパーマーケットよねや大曲店
協和 22日(月) 全血	10:00～11:50	大仙市役所 協和庁舎
	12:20～13:00	エーピーアイ(株)
	14:30～16:00	県立リハセン
西仙北 25日(木) 成分	10:00～16:00	大仙市役所 西仙北庁舎
大曲 26日(金) 全血	10:00～12:00	県立大曲工業高等学校
	13:00～13:50	秋田地方務局 大曲支局 秋田地方検察庁 大曲支部
	14:20～16:00	興栄建設株式会社
中仙 29日(月) 全血	10:00～11:30	中仙農村環境改善センター
	12:00～13:00	秋田上日工業(株)
	14:30～16:00	八乙女荘・桜寿苑
仙北 31日(水) 成分	10:00～16:00	仙北就業改善センター

※成分献血は採血終了まで1時間程かかるため、協力者をお待たせしないよう予約制をとっています。  
成分献血に協力いただける方は健康増進センターまでお申し込みください。

## 第7回全国障害者スポーツ大会リハーサル大会兼第5回秋田県障害者スポーツ大会

10月に秋田県で開催予定の「第7回全国障害者スポーツ大会」のリハーサル大会である「秋田県障害者スポーツ大会」を行います。在宅の身体障害者または知的障害者で参加を希望される方は、援護福祉課が各総合支所市民課福祉担当まで申し込みください。

◆期日／6月9日(土)・10日(日) ◆申込受付期限／1月15日(月)

【問い合わせ・申し込み】各総合支所市民課、援護福祉課 ☎0187-63-1111 内線 167 まで

## 募集 Invitation

### 雪合戦参加チームを募集 稲沢の雪祭り雪合戦大会

第27回稲沢の雪祭りのメインイベントである「雪合戦大会」の出場チームを募集します。大人から子どもまで広く楽しめる雪合戦にチャレンジしてみませんか。

◆対象／【小学生の部】小学6年生以下 【一般の部】中学生以上 ※人数は7人から10人(コートに入れるのは7人まで)。

◆日時／2月11日(日)午前10時～

◆会場／水沢温泉周辺雪祭り会場(協和地域稲沢地区)

◆申込受付期限／2月8日(木)

【問い合わせ・申し込み】

稲沢自治公民館長 佐々木さん

☎018-894-2210 まで

### 新規高校卒業予定者が対象 全県合同就職面接会

平成18年度の新規高校卒業者を対象とした全県合同就職面接会を行います。県内就職を希望する方はぜひご参加ください。

◆対象／3月卒業予定の就職未内定生徒

◆日時／1月12日(金)午後1時～

◆会場／秋田ビューホテル

◆申込受付期限／1月9日(火)

【問い合わせ・申し込み】

県雇用労働政策課

☎018-860-2334 まで

### お気軽に相談ください 相続や土地家屋の無料相談

◆日時／1月26日(金)午前10時～午後3時 ※1人につき30分、申し込み必要

◆会場／市社会福祉協議会

◆相談員／相馬完さん(司法書士)

【問い合わせ・申し込み】

市社会福祉協議会

☎0187-63-0277 まで

### 巻幡多栄子プロ三段を迎え 第5回囲碁まつり

日本棋院の女流棋士、巻幡三段を迎え、第5回囲碁まつりを行います。

当日は巻幡プロとの三面对局や秋田県名人戦対局などを行います。詳しい内容に関してはお問い合わせください。みなさんの参加をお待ちしています。

◆日時／2月3日(土)・4日(日) ※3日正午受け付け開始

◆会場／田沢湖芸術村温泉ゆぼぼ

◆参加費／15,000円(1泊2日3食付き・宴会費含む)、4,000円(日帰り2日間・宴会費含まず)

◆申込受付期限／1月26日(金)

【問い合わせ・申し込み】

田沢湖芸術村

☎0187-44-2500 まで

### 学生寮を探していませんか 「秋田県育英会」入寮生募集

秋田県育英会の「東京寮」(男子・東京都)と「ビューリー千秋」(女子・神奈川県)の入寮者を募集します。入寮に関する詳しい内容は問い合わせください。

◆対象／秋田県出身者で、学生寮から通学できる範囲の大学・短大・専修学校に進学し、4月から第1学年に入学する方

◆所在地／

【東京寮】東京都世田谷区北沢1丁目41-22

【ビューリー千秋】神奈川県川崎市中原区宮内4丁目31-5

◆入寮期間／本人の在学する正規の最短修業年限

◆申込受付期間／

【第1回】1月22日(月)から2月2日(金)まで

【第2回】2月13日(火)から23日(金)まで

【問い合わせ・申し込み】

(財)秋田県育英会

☎018-860-3555 まで

## スポーツ Sports

### 運動で健康増進 1月の健康づくり教室

◆対象／高校生以上の方

◆日時／【貯筋教室】1月2日、9日を除く毎週火曜日、午後7時～8時30分 【ダイエット教室】1月3日を除く毎週水曜日、午後2時～3時30分 【健康運動教室】1月5日を除く毎週金曜日、午後7時～8時30分

◆会場／中仙市民会館(ドンパル)

◆参加費／各1,500円

※ダイエット教室のみ2,000円

【問い合わせ】

中仙保健センター

☎0187-56-7211 まで



中仙市民会館自主事業

映画上映 日本沈没

◆日時／1月27日(土)、1回目午後1時～、2回目午後5時30分～

◆会場／中仙市民会館(ドンパル)

◆チケット料金／大人1,000円、高校生以下小学生以上500円(自由席) ※販売は当日券のみ

【問い合わせ】

中仙市民会館(ドンパル)

☎0187-56-7200 まで

同時上映

こすもす映画っこ主催事業

「ベースボールキッズ」

◆時間／午後3時30分～

◆チケット料金／無料(自由席)

【問い合わせ】

コスモス映画っこ 高橋さん

☎0187-56-2337 まで

# 情報交差点

Information

## お知らせ Information

### 不動産・商業・法人登記 オンライン申請開始

秋田地方法務局大曲支局では、12月18日から不動産および商業・法人登記についてのオンライン登記申請に関する事務を取り扱っています。

オンライン化することにより、不動産と商業登記の申請や登記事項証明書の請求をインターネットを利用して行うことが可能となるなど変更点が出てきます。詳しくは問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

なお従来の書面による登記申請も引き続き行っています。

◆ホームページアドレス/  
<http://shinsei.moj.go.jp/>

#### 【問い合わせ】

秋田地方法務局大曲支局  
☎ 0187-63-2100 まで

### ガスを利用している方へ ガス事故防止の注意事項

ガスによる死亡事故の大半は、ガス機器から発生した一酸化炭素によるものです。

一酸化炭素は毒性が強く、わずかな量でも死に至ることがありますので、日ごろからガス事故に注意しましょう。詳しくはガス販売店に問い合わせください。

- ①ガス機器を使用する際は換気に気をつけましょう。
- ②煙突(排気筒)のついているガス機器を使用している方は、煙突が外れていないか、日ごろから点検しましょう。
- ③屋外設置式のガス機器であれば、一酸化炭素中毒による死亡事故を予防できます。

#### 【問い合わせ】

県資源エネルギー課高圧ガス班  
☎ 018-860-2284 まで

### 秋田県司法書士会主催 司法書士総合相談センター大曲

不動産・会社・法人の登記や多重債務、成年後見などさまざまな相談を受け付けます。

料金は無料ですが、事前に電話予約が必要です。

◆日時／1月17日(水)、2月21日(水)、3月22日(木)午後6時～8時30分

◆会場／サンクエスト大曲

◆定員／毎回6人まで

#### 【問い合わせ・申し込み】

秋田県司法書士会  
☎ 018-824-0055 まで

### 「あなたの財産づくり」 財形貯蓄制度

財形貯蓄制度とは、給料やボーナスからの天引きで、無理なくお金が貯まり、大型で長期・低利な住宅融資なども受けることができる制度です。

ニーズに合わせたさまざまな制度がありますので、詳しくは問い合わせください。

#### 【問い合わせ】

雇用・能力開発機構秋田センター  
☎ 018-873-8035 まで

### 戦後海外から引き揚げた方へ 未返還の保管証券類を返還

税関では、戦後に海外から引き揚げた方々から預かった、約87万件余りの未返還の保管証券類の返還を行っています。

戦後に上陸地の税関や海運局に預けられた通貨や証券。帰国前に樺太(真岡、大泊、豊栄、留多加など)、満州(瀋陽、吉林、撫順、鞍山など)にあった在外公館、日本人自治会に預けられた通貨や証券などがありましたら、税関まで問い合わせください。

#### 【問い合わせ】

秋田船川税関支署  
☎ 018-845-0735 まで

## Events イベント

### 積雪下での野菜作り 冬期園芸生産拡大説明会

「寒締めほうれんそう」や「促成アスパラ」、「菌床しいたけ」などの栽培技術のポイントや、寒冷地・積雪下での冬期野菜への取り組み、安定的な生産についての説明会です。興味をお持ちの方はぜひご来場ください。

◆日時／1月23日(火)午前9時～正午

◆会場／JA秋田おばこ中仙支所

◆申込受付期限／1月19日(金)

#### 【問い合わせ・申し込み】

JA各営農センター  
仙北地域振興局農林部チャレンジプラン・生産振興班  
☎ 0187-63-6111 まで

### 個性あふれる作品たち 第3回ブランカ作品展

第3回ブランカ作品展を行います。全国から集まった作品をご覧ください。みなさんのご来場をお待ちしています。

◆日時／1月23日(火)までの午前10時～午後7時30分※23日は午後4時まで、日曜日・祝日は午前10時～午後6時30分

◆会場／ブランカ(大曲中通町)

◆休業日／12月29日(金)から1月3日(水)まで

#### 【問い合わせ】

ブランカ ☎ 0187-62-0558 まで



写真は昨年の展示会の様子。全国から集まった素晴らしい作品を、ぜひご覧ください。

地域のたからを  
みんなで守ろう

# 第53回文化財防火デー



昭和24年1月26日、日本最古の壁画が描かれた奈良県法隆寺金堂が焼損しました。  
このことから消防庁と文化庁では昭和30年から毎年1月26日を「文化財防火デー」と定め、文化財を火災や震災から守る文化財保護運動を全国的に行っています。  
市では、大曲地域の古四王神社と中仙地域の水神社、協和地域の唐松神社で防火訓練を行い、文化財保護と防火を呼びかけます。お気軽にお越しください。

1/28 (日)

第15回協和地域文化財防火デー  
時間／午前10時～  
会場／唐松神社境内  
教育委員会協和分室  
☎ 018-892-3820まで



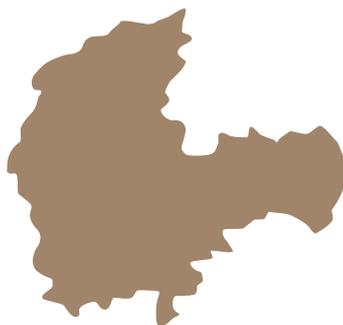
1/21 (日)

第20回古四王堂火消しもちまつり  
時間／午前10時30分～  
会場／古四王神社境内  
教育委員会生涯学習課  
☎ 0187-63-1111内線339まで

第18回中仙地域文化財防災訓練  
時間／午前10時～  
会場／水神社境内  
教育委員会中仙分室  
☎ 0187-52-6255まで

## 編集後記

▼あけましておめでとうございます。今年も年賀状の届く時期になりました。最近では年賀状を買うときに、普通はがきかインクジェット用はがきを尋ねられます。これもデジタルとパソコンの普及からでしょうか？届く年賀状も写真入りのものが増え、結婚や子どもの成長、合成写真を集めて、趣向を凝らしたデザインで家族を喜ばせてくれます。▼なかなか会えない友人からの写真入り年賀状は年をとった顔と若かったころの思い出が重なり懐かしい気持ちに…。年賀状に書かれている「結婚しました」「家族が増えました」「自分の店を持ちました」などといった言葉を読むと「自分も負けられないな」という思いが込み上げ、年初めの良い刺激になります。▼今年秋田わか杉国体開催の年。そんな友人と、どこかではつたり出会うなんてことがあるかも…。▼さて、久しぶりの友人に突然出会ってしまったとき「変わったな」と言われるのと「変わらないな」と言われるのでは、どちらがうれしいのでしょうか？うーん、早くも今年の課題が一つできてしまいました。(朋)



## 人口と世帯数 (11/30 現在)

※ ( )内は前月比

人口	94,547 人 (- 63)
男	44,835 人 (- 34)
女	49,712 人 (- 29)
世帯数	30,471 世帯 (- 7)

●編集発行 秋田県大仙市企画部秘書広報課 TEL 0187-63-1111  
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号  
●発行日 毎月2回(1日・16日)  
●印刷 有限会社 佐藤印刷所



古紙配合率100%再生紙を使用しています



大豆油インキを使用しています。